

中国特許・実用新案権の日本語での検索サービスを開始します。 ～Japio世界特許情報検索サービス(Japio Global Patent Gateway)～

一般財団法人日本特許情報機構(Japio:理事長 越智 謙二)は、中日自動翻訳を活用した中国特許・実用新案の日本語検索サービスを4月1日から開始します。

主要国の特許情報を日本語でダイレクトに検索できる「Japio世界特許情報検索サービス(Japio Global Patent Gateway)」を、680万件を超える中国特許公開・登録、実用新案の発明の名称、要約及び第1クレーム(権利請求の範囲)が日本語で検索できるように拡大しました。成長著しい中国市場での特許権の確立、特許侵害調査、特許無効調査など、日本企業の事業展開をサポートする知的財産戦略を推進する上で、大変有効なサービスです。

【背景】

近年、中国の特許出願と実用新案出願の急増を背景に、中国での知財民事訴訟件数は米国を凌駕し、さらに増加^{*1}しています。中国市場で事業展開する日本企業にとって、事業に関連する自社技術の特許権の確立、特許侵害調査、他社特許の無効調査が重要となっており、中国特許情報の日本語への翻訳ニーズが非常に高まっています。

Japioは、このようなニーズにお応えできるよう、中日自動翻訳について独立行政法人情報通信機構(NICT)と共同研究を進め、その成果である特許文の高精度な中日自動翻訳ソフトウェアを活用した事業化の準備を進めてまいりました。(平成24年11月5日プレス発表^{*2})

このたび、中国特許制度が創設された1985年以降の特許と実用新案に関する文献、約680万件について、発明の名称、要約及び第1クレーム(権利請求の範囲)を日本語に機械翻訳し、日本語での検索サービスを提供することといたしました。

【新サービスの内容について】(4月1日から)

「Japio世界特許情報検索サービス(Japio-GPG)」の内容を拡大しました。

1. 中国特許公開・登録、実用新案の約680万件の発明の名称、要約及び第1クレーム(権利請求の範囲)の中国語と日本語(機械翻訳)をデータベース化しました。
2. 日本語と中国語でデータベースをダイレクトに検索可能で、検索結果は両方の言語で表示します。
3. 権利化された中国特許・実用新案の第1クレーム(権利請求の範囲)のみを検索することもできます。
4. 他の主要国(日・米・欧・韓・PCT)の特許情報と一緒に、日本語と英語で横断的に串刺し検索することができます。
5. 中国特許公報の発行の日から約1月のタイムラグで検索可能となります。

詳細は紹介ページ <http://www.japio.or.jp/service/service05.html> をご覧下さい。

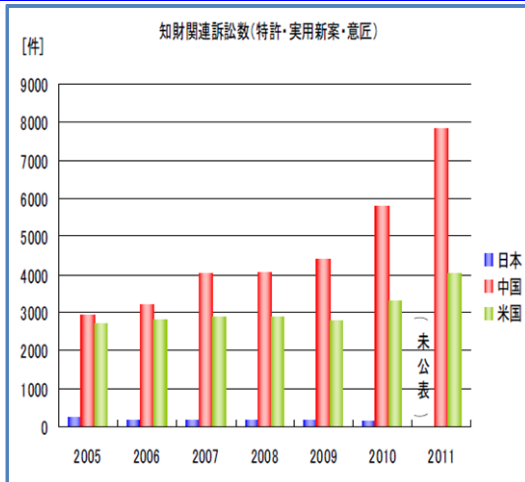
■本サービスに関するお問い合わせ

一般財団法人日本特許情報機構 サービス窓口

TEL : 03-3615-5510 FAX : 03-3615-5520 E-mail : service@japio.or.jp

*1 産業構造審議会 知的財産政策部会 第18回資料（平成24年6月25日）配布資料より

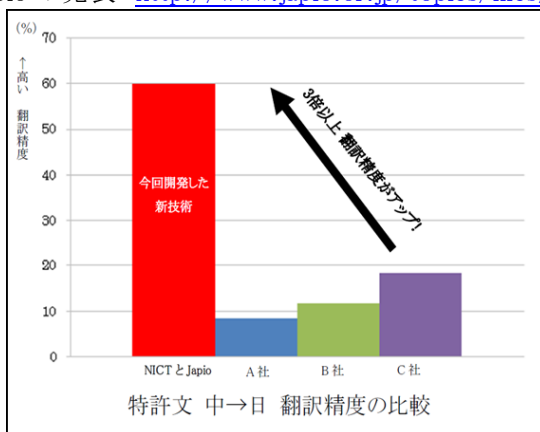
http://www.jpo.go.jp/cgi/link.cgi?url=/shiryou/toushin/shingikai/sangyou_kouzou.htm



*2 「“中国語特許文”の高精度「自動翻訳ソフトウェア」を開発 ～JapioとNICTが中日翻訳技術を共同開発し、デモを公開。来春事業化へ～」(平成24年11月5日)

NICTの発表 <http://www.nict.go.jp/press/2012/11/05-1.html>

Japioの発表 http://www.japio.or.jp/topics/files/20121105pre_rel.pdf



従来技術の3倍以上の精度を達成

*3 「Japio 世界特許情報検索サービス(Japio-GPG)」

平成24年7月から開始したJapioの有料サービスです。

- ・主要国(日・米・欧・中・韓)とPCTの特許情報を一度にまとめて高速に横断検索できます。
- ・主要国とPCTの特許情報を機械翻訳済みの日本語で直接検索できます。

世界の特許情報を横断検索

- ◆ 同一検索式で主要国の特許情報を横断検索できます。
- ◆ 五庁(日本・米国・欧州・中国・韓国)とPCTのデータを一度にまとめて検索できます。

「インクジェット」

JPO, WIPO, etc.